

理想の英会話スクールがない。
作るしかない！



代表取締役 CEO

岡山 媛媛 Enen Okayama

中国から大学院留学生として来日。青山学院大学 国際コミュニケーション専攻修士卒。自動車部品大手の海外事業企画、人材派遣大手の北京拠点責任者、教育関連大手の海外事業管理職を経て起業。現在は日本に帰化。

COMPANY INFORMATION

株式会社 FlyNexia (フライ・ネクシア)

東京都江東区越中島1-2-13 TK門前仲町2F
代表取締役 CEO 岡山 媛媛

グローバルスクール「FlyNexia Global Academy」を運営。2017年8月設立。
<https://flynexia.com>

HP



Facebook



きっかけ

世界で活躍したいという
子供の夢を叶えてあげたい

16年ほど前、私は大学院留学生として中国から来日し日本人と結婚、2人の子供を育てながら会社勤めをしていました。実は、子供たちには中国語を覚えてほしかったのですが、ある日、息子が世界地図を見ながら「僕が大きくなったらアメリカで大成功してママに豪邸を買ってあげる」と言ったのです。その無邪気な言葉に感激して、さっそく自宅近くのたぐさんの英会話スクールや英語学童で体験をさせてもらいました。しかし、カリキュラムが効果的ではないと思えたり、部屋が狭かったりと、結局は私が理想とするスクールには出会えませんでした。「無いのなら、作ろう！」と決起して

創業したので
す。私の実体
験から、ハイ
キャリアを追
求する働くお
母さんの負担
をゼロにする
ことも目標に
掲げました。

子供たちはいろ
んなアクティビ
ティで外国人講
師と遊びながら
自然に英語と
プログラミング
に馴染んでいく。



送迎車が下校時間に学校周辺で子供をピックアップ。終了後は、家族の帰宅を確認後に自宅まで送る。働くママの負担ゼロを実現。

準備

TOKYO創業ステーションの
存在が心の支えに

起業相談をしていた江東区経済課からアドバイスをいただきTOKYO創業ステーションの創業助成金を利用しました。理想的な教室にするためには広い物件にする必要があり、当然、家賃負担が重く初期費用もかかったのですが、その一部を助成金で賄えましたので非常に助かりました。そして、余裕ができた資金を広告費に投入して、チラシ配布のほか、駅看板やバス広告などを実施し、より多くの生徒を獲得することができました。

TOKYO創業ステーションでは、長期にわたりプランコンサルティングも利用しました。創業ステーションに行く、受付に在る全てのスタッフの皆さんが声を掛けてくれ、起業の精神的なプレッシャーを感じていた大変な時期に気持ち

展望

生徒数の増加で
新規スクールの計画も進行中

が和らぎ、また前向きな気持ちになれたのを今も鮮明に憶えています。もちろん、資金的な援助の効果が第一、でも同じくらい精神的な支えという面が大きかったと思います。今後も、事業拡大に伴う人材確保について相談させてもらうつもりです。

『FlyNexia』では、英語力の学習効果を高めるために、ネイティブの外国人講師によるオンラインイングリッシュの環境で、プログラミングやアート、サイエンスなどを楽しみながら学ぶ独自のプログラムを採用しています。このプログラムは、創造性、論理的思考、豊かな感性など、子供がより良く成長するために欠かせない能力を高める効果があるのです。

扉を開けると、そこは英語だけの環境。最初は戸惑う子供も少なくありませんが、半年くらい経てば、外国人とコミュニケーションが取れるようになります。また、当スクールの内装は、子供たちが自然と英語に馴染む環境を作るために、デザインランドへ行っただけのような「楽しい」「ワクワクする」をコンセプトに仕上げています。特に気を遣っているのは清潔感。ゴミがそのままになっていないと子供たちが現実の世界に戻ってしま

創業を目指す方へ
~応援メッセージ~

直感を信じてください！

ご自身の直感を信じて進んでほしいです。起業する際には、「失敗したらどうしよう」という不安でいっぱいになると思います。私もそうでした。中国には「山の下まで来れば進む道は必ず見えてくる」という意味の諺があります。日本の「案ずるより産むが易し」と同じです。失敗を恐れず、ぜひ初めの一步を踏み出してください。

英語がダメだった私は起業を決めてから語学留学を決心しているより行動です。

